

平成23年度事業報告

1 諸会議の開催等

(1) 理事会の開催

本協会の運営に関する事項を審議、決定するため、次のとおり理事会を開催し、また、書面表決による議決をした。

① 第1回理事会（書面理事会）

日 時 平成23年5月2日（月）

議 事 ○ 評議員の選任について

評議員伊藤隆規、吉田隆一及び滝谷博の辞任に伴い、後任評議員に次の者を選任した。

大山拓詞、小山和良、晴山裕康

② 第2回理事会

日 時 平成23年5月30日（月）午前11時

場 所 岩手県自治会館

議 事 ○ 平成22年度事業報告について

○ 平成22年度決算報告について

○ 新公益法人役員等の選任方法について

○ 岩手県市町村情報プラザの閉館及び賃貸借契約の解約について
いずれも原案どおり承認した。

○ 新公益財団法人移行認定申請について

事務局から説明した。

③ 第3回理事会

日 時 平成23年7月25日（月）午後3時

場 所 岩手県自治会館

議 事 ○ 平成23年度事業計画の変更について

○ 東日本大震災に係る災害対策支援金交付規程の制定について

○ 平成23年度収支補正予算について

いずれも原案どおり承認した。

○ 任期満了に伴う評議員の選任について

評議員に小笠原誠、菊池満夫、山崎秀樹、及川義明、小山和良、佐野峯茂、高橋寛寿、晴山裕康、米田武美を選任した。

④ 第4回理事会（書面理事会）

日 時 平成23年8月29日（月）

議 事 ○ 公益財団法人移行後の最初の評議員候補者の推薦について

戸羽太、山本正徳、高橋由一、岩部茂、瀬川健則、武田平八、横井修一を評議員選定委員会に推薦することとした。

⑤ 第5回理事会

日 時 平成23年9月22日（木）

場 所 岩手県自治会館

- 議 事
- 公益財団法人への移行及び期日について
公益財団法人として24年4月1日移行を目標とすることとした。
 - 公益財団法人移行後の最初の理事長及び常務理事候補者の選定について
理事長候補者谷藤裕明、常務理事候補者佐藤光彦を選定した。
 - 公益財団法人移行後の定款の変更案について
 - 公益財団法人移行後の平成24年度事業計画について
 - 公益財団法人移行後の平成24年度収支予算について
 - 公益財団法人岩手県市町村振興協会評議員及び役員に関する報酬並びに費用弁償規程の制定について
 - 公益財団法人への移行認定申請書について
いずれも原案どおり承認した。

⑥ 第6回理事会（書面理事会）

日 時 平成23年12月15日（木）

- 議 事
- 平成22年度決算報告書の修正について
 - 公益財団法人岩手県市町村振興協会評議員及び役員に関する報酬並びに費用弁償規程の改正について
 - 平成24年度補正予算（第1号）について
いずれも原案どおり承認した。

⑦ 第7回理事会

日 時 平成24年2月15日（水）

場 所 岩手県自治会館

- 議 事
- 財団法人岩手県市町村振興協会消防救急デジタル無線整備事業助成金交付規程の制定について
 - 平成23年度補正予算（第3号）について
 - 財産の処分について
 - 平成24年度事業計画の変更について
 - 公益財団法人岩手県市町村振興協会東日本大震災復興支援グリーンジャンボ宝くじ収益金交付規程の制定について
 - 平成24年度補正予算（第2号）について
 - 公益財団法人移行に伴う諸規程の制定について

いずれも原案どおり承認した。

(2) 評議員会の開催

協会の運営に関する重要な事項等について同意等を得るため、次のとおり評議員会を開催した。

① 第1回評議員会

日 時 平成23年5月24日（火）午前11時

場 所 岩手県自治会館

- 議 事
- 平成22年度事業報告について
 - 平成22年度決算報告について
 - 新公益財団法人役員等の選任方法について
 - 岩手県市町村情報プラザの閉館及び賃貸借契約の解約について
いずれも原案どおり承認した。
 - 新公益財団法人移行認定申請について
事務局から説明した。

② 第2回評議員会

日 時 平成23年7月15日（火）午前11時

場 所 岩手県自治会館

- 議 事
- 平成23年度事業計画の変更について
 - 東日本大震災に係る災害対策支援金交付規程の制定について
 - 平成23年度収支補正予算について
いずれも原案どおり承認した。
 - 理事の選任について
理事川村光朗の辞任に伴い、後任理事に伊達勝身を選任した。

③ 第3回評議員会

日 時 平成23年9月15日（木）午前11時

場 所 岩手県自治会館

- 議 事
- 公益財団法人への移行及び期日について
公益財団法人として24年4月1日移行を目標とすることとした。
 - 公営財団法人移行後の最初の理事及び監事の選任について
理事に谷藤裕明、本田敏秋、村田芳三、稲葉暉、伊達勝身、田村繁幸、向井田敏宏、佐藤光彦及び長山洋を選任し、監事に竹内重徳及び浅沼信一を選任した。
 - 公益財団法人移行後の最初の理事長及び常務理事候補者の選定について
理事長候補者谷藤裕明、常務理事候補者佐藤光彦を選定した。
 - 公益財団法人移行後の定款の変更案について

- 公益財団法人移行後の平成24年度事業計画について
- 公益財団法人移行後の平成24年度収支予算について
- 公益財団法人岩手県市町村振興協会評議員及び役員に関する報酬並びに費用弁償規程の制定について
- 公益財団法人への移行認定申請書について
- 東日本大震災復興宝くじ収益金交付金交付規程の制定について
- 平成23年度収支補正予算（第2号）について
いずれも原案どおり承認した。
- 理事の選任について
理事佐藤栄一の辞任に伴い、後任理事に村田芳三を選任した。

④ 第4回評議員会

日 時 平成23年12月15日（木）午前11時

場 所 岩手県自治会館

- 議 事
- 平成22年度決算報告書の修正について
 - 公益財団法人岩手県市町村振興協会評議員及び役員に関する報酬並びに費用弁償規程の改正について
 - 平成24年度補正予算（第1号）について
いずれも原案どおり承認した。

⑤ 第5回評議員会

日 時 平成24年2月15日（水）午前11時

場 所 岩手県自治会館

- 議 事
- 財団法人岩手県市町村振興協会消防救急デジタル無線整備事業助成金交付規程の制定について
 - 平成23年度補正予算（第3号）について
 - 財産の処分について
 - 平成24年度事業計画の変更について
 - 公益財団法人岩手県市町村振興協会東日本大震災復興支援グリーンジャンボ宝くじ収益金交付規程の制定について
 - 平成24年度補正予算（第2号）について
 - 公益財団法人移行に伴う諸規程の制定について
いずれも原案どおり承認した。
 - 欠員に伴う理事の選任について
理事中崎和久の辞任に伴い、後任理事に田村繁幸を選任した。

(3) 最初の評議員選考委員会の開催

公益財団法人移行後の最初の評議員を選定するため、最初の評議員会選定委員会を開催した。

日 時 平成23年9月7日（水）

場 所 岩手県自治会館

議 事 公益財団法人移行後の最初の評議員の選定について

最初の評議員に戸羽太、山本正徳、高橋由一、岩部茂、瀬川健則、武田平八及び横井修一を選定した。

(4) 監査の実施

本協会の平成22年度事業報告及び収支決算について、平成23年5月13日（金）に監査を実施した。

2 貸付事業

(1) 貸付計画

平成23年度における本協会基金の貸付計画については、貸付枠を13億円とし、本協会基金貸付細則に基づき貸付けを行うこととした。

(2) 貸付実績

平成23年度の長期貸付は、地方債の同意または許可を受けている11事業を対象に次のとおり貸付けした。

- 貸付金額 13億円
- 貸付年月日 平成24年3月29日（木）
- 貸付市町村 8市町村（表1のとおり。）
- 年利率 12年償還（2年据置）0.6%
15年償還（3年据置）0.7%
- 貸付条件 半年賦元金均等償還

(3) 貸付残高

平成23年度末の貸付総額及び貸付残高は次のとおりである。

- 貸付総額 394億5,730万円 （1,442事業 短期貸付を含む）
- 貸付残高 125億4,776万4,000円（年度別貸付残高は、表2のとおり。）

(4) 貸付金及び利息の収納

平成23年度の貸付償還額及び利息については、償還計画に従い全額を収納した。元利金の内訳は表3のとおり。

(5) 全国協会からの借入金返済状況

長期貸付金の資金として全国協会から借り入れている借入金の平成23年度末現在における借入金残額は3億円となった。年度別借入返済状況は、表4のとおり。

表1 平成23年度長期貸付実績

(単位：千円)

No.	事業名	貸付団体	貸付額	期間
1	火葬場整備事業（旧市町村合併特例債）	盛岡市	300,000	15年
2	下水道事業（資本費平準化債）	北上市	400,000	15年
3	地域振興基金造成事業（旧市町村合併特例債）	一関市	165,000	12年
4	地域振興基金造成事業（旧市町村合併特例債）	奥州市	22,300	15年
5	下水道事業（資本費平準化債）	金ヶ崎町	65,600	15年
6	下水道事業（資本費平準化債）	金ヶ崎町	47,100	15年
7	下水道事業（資本費平準化債）	金ヶ崎町	68,800	15年
8	下水道事業（資本費平準化債）	一戸町	40,000	15年
9	下水道事業（資本費平準化債）	一戸町	9,600	15年
10	下水道事業（資本費平準化債）	西和賀町	100,000	15年
11	岩手県立大学周辺産業集積整備事業	滝沢村	81,600	15年
合 計			1,300,000	

表2 年度別貸付状況及び貸付残高

(単位：千円)

年 度	貸 付 額		償 還 額	貸 付 残 高
	事業数	金 額	金 額	金 額
昭和56～ 平成11	1,129	19,674,300	19,674,300	0
12	50	1,800,000	1,620,000	180,000
13	43	1,800,000	1,243,527	556,473
14	27	2,380,000	1,563,840	816,160
15	26	1,953,000	1,139,067	813,933
16	16	1,800,000	622,467	1,177,533
17	18	1,800,000	467,850	1,332,150
18	25	1,800,000	364,293	1,435,707
19	20	1,300,000	163,692	1,136,308
20	24	1,300,000	50,500	1,249,500
21	31	1,250,000	0	1,250,000
22	22	1,300,000	0	1,300,000
23	11	1,300,000	0	1,300,000
計	1442	39,457,300	26,909,536	12,547,764

表3 平成23年度元利金収納状況

(単位：円)

区 分	元 金	利 息	合 計
長期貸付	1,449,615,082	133,735,266	1,583,350,348

表4 年度別借入返済状況（全国協会分）

（単位：千円）

年 度	借 入 額		返 済 額	借 入 残 高
	事業数	金 額	金 額	金 額
昭和56～ 平成11	294	6,102,300	6,102,300	0
12	11	300,000	270,000	30,000
13	6	300,000	240,000	60,000
14	3	250,000	175,000	75,000
15	1	150,000	90,000	60,000
16	3	150,000	75,000	75,000
17	0	0	0	0
18	0	0	0	0
19	0	0	0	0
20	0	0	0	0
21	0	0	0	0
22	0	0	0	0
23	0	0	0	0
計	318	7,252,300	6,952,300	300,000

（単位：円）

平成22年度末 借入金残高	平成23年度 返 済 額	平成23年度 借 入 額	平成23年度末 借入金残高
455,000,000	155,000,000	0	300,000,000

3 市町村振興宝くじ

(1) 発売の状況

① 市町村振興宝くじ（サマージャンボ、2000万サマー）

○発売計画額 1,020億円（サマージャンボ 780億円、2000万サマー 240億円）

○発売期間 平成23年7月11日～7月29日（19日間）

○発売実績 全 国 895億9,749万9,300円（前年度比 91.94%）

サマージャンボ 670億6,403万8,500円（前年度比 88.52%）

2000万サマー 225億3,346万800円（前年度比 103.86%）

岩手県 8億1,428万8,800円（前年度比 97.32%）

サマージャンボ 5億7,615万900円（前年度比 94.55%）

2000万サマー 2億3,813万7,900円 (前年度比 113.03%)

※ 2000万サマーの前年度比は、平成22年度1000万サマーとの対比

② 新市町村振興宝くじ (オータムジャンボ)

○発売計画額 390億円 (売り切り方式)

○発売期間 平成23年9月26日～10月14日 (19日間)

○発売実績 全 国 349億8,490万5,900円 (前年度比 92.44%)

岩手県 3億1,514万1,000円 (前年度比 96.34%)

(2) 収益金の交付等の状況

① 市町村振興宝くじ (サマージャンボ) の収益金の交付等

平成23年度市町村振興宝くじ(サマージャンボ)の収益金に係る岩手県から本協会への交付金収入及び全国協会への納付金支出は、表5のとおりである。

表5 交付金収入及び納付金支出の状況

(単位：円)

区分	交付年月日	県 交 付 金 (A)	当 協 会 分 (A)×0.9	全国協会納付額 (A)×0.1
概 算 交 付	23.09.09	490,467,608 (361,273,517) (129,194,091)	441,420,848 (325,146,166) (116,274,682)	49,046,760 (36,127,351) (12,919,409)
追 加 交 付	23.11.04	8,380,000 (6,997,271) (1,382,729)	7,542,001 (6,297,544) (1,244,457)	837,999 (699,727) (138,272)
時効金分交付	23.11.04	34,668,452 (29,273,497) (5,394,955)	31,201,608 (26,346,148) (4,855,460)	3,466,844 (2,927,349) (539,495)
合 計		533,516,060 (397,544,285) (135,971,775)	480,164,457 (357,789,858) (122,374,599)	53,351,603 (39,754,427) (13,597,176)
参 考	前 年 度 対 比	△10,016,432 (1.84 %減)	△9,014,789 (1.84 %減)	△1,001,643 (1.84%減)
	平成22年度交付金	543,532,492	489,179,246	54,353,246

※ 交付金の () は、上段：サマージャンボ 下段：2000万サマー (時効金分は1000万サマー)。

② 新市町村振興宝くじ (オータムジャンボ) の収益金の交付

平成22年度新市町村振興宝くじ (オータムジャンボ) の収益金に係る岩手県から本協会への交付金収入及び市町村への交付金支出の状況は、表6のとおりである。

表6 交付金収入及び市町村交付金支出の状況

(単位：円)

項 目		金 額
繰 越 額		20,780
概算交付	23.12.02	197,110,498
時効金分交付	24.01.13	9,884,195
運 用 益		18,535
合 計 (①)		207,034,008
市町村交付金 (②)	24.02.17	207,017,000
次期繰越額 (①-②)		17,008

※参考 平成23年度交付額 207,017,000円 (前年度対比 5.01%減)

平成22年度交付額 217,945,000円

(3) 広報宣伝の実施

平成22年度の市町村振興宝くじ(サマージャンボ)及び新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ)の発売に伴い、次のとおり積極的な広報宣伝を実施した。

実 施 事 項	実 施 内 容
市町村広報紙等の活用による広報宣伝	サマー(10市町村等)、オータム(12市町村等)
イベント情報誌広告掲載	月刊 MORIOKA in ぼけっと7月号
情報紙広告掲載	游悠 7/12号、9/27号、10/11号
ラジオスポット放送	IBC岩手放送 15秒スポットCM 120回 (7/7～7/29)
バス広告	路線バス(4社 167台) 前面垂幕 (6/29～7/29、9/18～10/19)
列車広告	IGR列車内中吊り広告、駅貼りポスター掲示 (7/11～7/29、7/11～7/29)
協会案内パンフレット広告掲載	2,800部作成・配布
TV週刊ガイド広告掲載	岩手日報いわてTV週刊ガイド 4回 (7/1号、7/8号、7/22号、7/29号)

4 基金の管理

<収入の部>

(単位：円)

項 目	金 額
市町村振興宝くじ(サマージャンゴ) 交付金収入(全国協会納付金を除く。)	480,164,457
長期貸付金償還収入(全国協会償還分を除く。)	1,294,615,082
貸付金利息収入(全国協会償還利息分を除く。)	130,004,016
特定資産運用収入	1,213,879
雑収入	22,859
未収金収入	25,334,307
収 入 合 計	1,931,354,600

<支出の部>

(単位：円)

項 目	金 額
長期貸付金	1,300,000,000
一般会計繰出金支出	1,502,517,000
支 出 合 計	2,802,517,000

収入合計から支出合計を差し引いた収支差額 871,162,400円を基金から取り崩した。

これにより、平成23年度末現在における基金残高は、439,394,055円である。

なお、基金は、金融機関に預け入れ確実な管理及び効率的な運用に努めた。

5 市町村振興事業

(1) 研修事業

① 市町村職員海外派遣研修

東日本大震災津波による県内市町村の被害が大きかったことから、中止した。

② 市町村職員行政調査研修

東日本大震災津波による県内市町村の被害が大きかったことから、中止した。

③ パソコン研修

市町村職員を対象に、ワード、エクセルの中級及び上級の技術習得を目指し、岩手ソフトウェアセンター実習室(マリオス9階)を会場に、パソコン研修を実施した。

コ ー ス 名	実 施 期 日	受講者数(定員)
ワード中級コース	平成23年8月18日(木)	16人(20人)
エクセル中級コース	平成23年8月19日(金)	20人(20人)
パワーポイント基礎コース	平成23年8月25日(木)	20人(20人)
エクセル上級コース	平成23年8月26日(金)	12人(20人)

④ 講演会

ア 行財政研修会(8月10日 於：岩手県自治会館 参加者104人)

市町村の管理職を対象に、地方分権や経済情勢等、環境が大きく変化中、これからの管理職に求められる能力を養成するため、行財政研修会を次のとおり委託

し開催した。

講師 改革クリエイター 吉川隆久氏

演題 「管理職としてのリーダーの在り方」

福山大学客員教授 田中秀征氏

演題 「最近の政治と経済」

イ 巡回アカデミー・市町村職員研修会（11月9日 於：盛岡グランドホテル 参加者198人）

市町村の職員を対象に、地方自治に関する知識を深め、広い視野とゆたかな教養を身に付けるなど、市町村職員の資質向上を図るため、市町村職員研修会を財団法人全国市町村研修財団等と共催で開催した。

講師 政治評論家 森田実氏

演題 「激動の政界を読む」

(株)JPRON日本メディメンタル研究所代表取締役・産業保健コンサルタント

清水隆司氏

演題 「市町村職員のメンタルヘルス」

⑤ 講師派遣

ア 岩手県市議会議長会主催の岩手県市議会議員研修会（11月17日 於：盛岡グランドホテル）に次の講師を派遣した。

講師 防災・危機管理ジャーナリスト 渡辺実氏

演題 「東日本大震災に学ぶ」

イ 岩手県町村議会議長会主催の町村議会議員研修会（7月27日 於：岩手県自治会館）に次の講師を派遣した。

講師 (株)時事通信社解説委員 加藤清隆氏

演題 「平成宰相論」～総理大臣の「資格」とは何か？」

⑥ 市町村職員一般・専門・特別研修

市町村職員を対象に、社会経済状況の急激な変化や、分権型社会への流れ、厳しさを増す財政状況に対応し、地域の様々な課題に的確に対処し得る能力を養成することを目的に、市町村職員一般・専門・特別の各研修を次のとおり委託し実施した。

- ・委託機関 岩手県市町村職員研修協議会
- ・研修課程 新規採用職員研修、管理者級研修等全17課程・講座
- ・受講者数 944人
- ・委託金額 16,025,279円

⑦ 市町村アカデミー・国際文化アカデミー研修受講助成

市町村アカデミー及び国際文化アカデミーに研修生を派遣した市町村に対し、次のとおり研修受講助成金を交付した。

(単位：円)

項目	市町村アカデミー	国際文化アカデミー	合計
交付市町村	21市町村等	7市町等	22市町村等
交付人数	122人	7人	129人
交付金総額	4,892,604	298,350	5,190,954

(2) 調査研究事業

市町村概要及び資料集の発行

・岩手県市町村概要

編集機関 岩手県市町村課

発行部数 550部

配布先 県内各市町村、各都道府県、各都道府県振興協会等

・岩手県市町村概要資料集CD（公営企業編、行財政編、市町村税編）

編集機関 岩手県市町村課

発行部数 200部

配布先 県内各市町村等

(3) 助成事業

① 市町村振興助成金

・助成金額 3億5,000万円

・助成先 県内33市町村

・交付年月日 平成23年5月20日

② (財) 地域活性化センター平成23年度市町村会費助成金

・助成金額 105万円（市分42万円、町村分63万円）

・助成先 岩手県市長会及び岩手県町村会

・交付年月日 平成23年9月14日

③ 平成23年度岩手県市長会研修事業助成金

・助成金額 10万円

・助成先 岩手県市長会

・交付年月日 平成24年3月30日

④ 平成23年度岩手県市議会議長会研修事業助成金

・助成金額 150万円

・助成先 岩手県市議会議長会

・交付年月日 平成24年2月6日

⑤ 平成23年度岩手県町村会研修事業助成金

・助成金額 150万円

・助成先 岩手県町村会

・交付年月日 平成24年2月6日

- ⑥ 平成23年度岩手県町村議会議長会研修事業助成金
 - ・助成金額 150万円
 - ・助成先 岩手県町村議会議長会
 - ・交付年月日 平成24年3月1日
- ⑦ 岩手県市町村職員研修協議会研修事業助成金
 - ・助成金額 558万2,000円
 - ・助成先 岩手県市町村職員研修協議会ほか4市等
 - ・交付年月日 平成24年3月15日
- ⑧ 市町村医師養成事業助成金
 - ・助成金額 1,720万円
 - ・助成先 県内33市町村
 - ・交付年月日 平成23年9月15日
- ⑨ 消防救急デジタル無線整備事業助成金
 - ・助成金額 4,069万1,000円
 - ・助成先 県内33市町村
 - ・交付年月日 平成24年3月29日

6 東日本大震災支援事業

(1) 災害対策支援金

「東日本大震災に係る災害支援金交付規程」を制定し、東日本大震災に関連する復旧・復興事業を対象に次のとおり交付した。

- ・交付金額 20億895万2,000円
 - 内訳 当協会資金 10億895万2,000円
 - 全国協会資金 10億円
- ・交付先 県内33市町村
- ・交付年月日 平成23年9月29日

(2) 東日本大震災復興宝くじ収益金

①発売の状況等

- 発売計画額 300億円
- 発売期間 平成23年7月30日～8月9日（11日間）
- 発売実績

全 国	98億4,363万3,000円
岩手県	2億1,458万4,600円

②収益金の交付等

東日本大震災復興宝くじの収益金に係る岩手県から本協会への交付金収入及び市町村への交付金支出の状況は、次のとおりである。

(単位：円)

項	目	金 額
県からの交付	23. 10. 31	540, 717, 000
市町村への交付	23. 10. 31	540, 717, 000

7 市町村情報プラザ運営事業

平成10年4月から盛岡駅西口のマリオスに市町村情報プラザを開設し、県内市町村の情報発信基地として、市町村の紹介や各種イベント情報を提供するとともに、市町村職員等のためのワーキングスペースを設置し運営してきたが、平成23年12月28日をもって閉館した。

平成24年4月に、岩手県自治会館1階に市町村情報コーナーとして縮小移転するための準備をした。

8 公益財団法人への移行準備

平成24年4月1日付けの公益財団法人移行を目標に、次のとおり移行事務を進め、認定された。

9月30日 岩手県知事に対し公益財団法人への移行認定を申請

2月16日 岩手県知事から公益財団法人移行の認定